

概要報告書

2020 年度

事業種別	広域安全事業
団体名	特定非営利活動法人マザーハウス
事業名	刑事施設経験者が社会で生きる力をつける再犯防止プログラム
<p>当事業では、①受刑者・出所者の社会復帰支援活動と、②社会への啓発活動を実施した。</p> <p>①では特に、当法人で実施する独自の回復プログラムも用いながら、受刑者との手紙での交流に力を入れた。また、社会の人が文通ボランティアとして活動に参加するラブレター・プロジェクトにおいては、参加前に疑問点を解消する機会を設けるなど、ボランティアが相談しやすい環境づくりを意識した。</p> <p>②では、受刑者と社会の双方を繋ぐものとして互いの声を掲載し続けている『マザーハウスたより』を作成し、全国の受刑者や、社会の会員、支援者等に向けて、毎月約3500部を発行した。その発行作業においても、当事者と社会の人がボランティアとして参加し、手紙以外で交流を図れる貴重な機会となった。その他、当事者の声を伝えるため、オンライン(Zoom)での講演会や、映像コンテンツの配信(Youtube)を通してマザーハウスの活動や当事者の現状を訴え、刑事司法の課題を広く一般に議論できる社会環境の構築を目指した。</p>	
	
<p>文通について説明する講演会の様子(緊急事態宣言前)</p>	

注)上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。